

1. 件名：実施計画の審査の進捗状況等に係る面談
2. 日時：令和5年11月30日（木）14時00分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、森審査班長、石井安全審査官、山下安全審査専門職、椎名係長、高橋係員

佐藤室長補佐（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当5名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁は、以下のコメントを伝えた。

- 「特定原子力施設の設備機器の解体撤去」に関して、説明がなされた判断フローの考え方について概ね認識が共通していること。
- 今後申請を予定している案件のうち、特に早期の認可を希望する案件については、速やかに申請を行うとともに、原子力規制庁からの指摘に対して迅速に確認・回答を行うこと。
- 申請に係る文書について、公開資料なのか、行政機関の保有する情報の公開に関する法律に規定される不開示情報に当たる情報を含むために非公開とすべき資料なのかを明確にして提出すること。

○東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. 資料

- 特定原子力施設監視・評価検討会の議題について
- 特定原子力施設の実施計画の審査等に係る技術会合の議題について
- 特定原子力施設の設備機器の解体撤去について
- 実施計画変更認可申請済（審査中）案件及び申請予定案件のスケジュールについて

以上